

秋号

泉大津 包括だより

発行所
泉大津市地域包括支援センター
(泉大津市社会福祉協議会)
Tel 0725-21-0294
〒595-0026 泉大津市東雲町 9-54

第6回生活支援隊 家事エンジャー養成研修会受講生募集!

家事エンジャーとは、掃除、洗濯、調理、買い物等の生活援助の担い手のことです

対 象 16歳以上の市内在住・在勤・在学で2日間受講できる方
※10/3(火)開催の就職情報フォーラムの対象者は申込できません。

内 容 高齢者福祉の現状や制度など高齢者の生活支援に関する基礎知識を学びます。

定 員 40名(先着順。定員になり次第締切)

日 時 10/2(月)・10/3(火) 全2日間
9:00~16:00

会 場 ベルセンター 2階 研修室
(東雲町9番54号 市役所東側)

申込方法 9/11(月)から泉大津市地域包括支援センター窓口または
電話(21-0294)にて受け付けます。

問 合 せ 社会福祉法人 泉大津市社会福祉協議会 泉大津市地域包括支援センター
〒595-0026 泉大津市東雲町9番54号(ベルセンター内)

TEL: 0725-21-0294

就職情報フォーラム同時開催

~家事エンジャーとして働きませんか~

市内の家事エンジャーを雇用している事業所などが、相談ブースを構え、直接担当者と話ができます。過去のフォーラムで採用が決まった人もいます。

日時 10月3日(火) 午後4時~5時(養成研修終了後)

場所 ベルセンター2階研修室

対象 家事エンジャー養成研修を受講された人(過去の受講修了者を含む)、介護福祉士、実務研修修了者、看護師、准看護師

申込 不要。当日会場にお越しください。





シリーズ 元気の秘訣



Q. 今の楽しみは何ですか？
A. 月に1回娘、孫、ひ孫とランチ会をすること。月1回の短歌の会に参加すること。月1回高島屋へ行つて食事をした後ひ孫の洋服を買うこと。高島屋は補聴器を買ったのでね、月1回お掃除してもらうのでお食事してひ孫の服買ってそれで帰って来ます。ひ孫は幼稚園で今度小学校へあがります。短歌は64歳の頃から始めました。それまでは母がしていたんです。その影響が大きいですね。母の短歌は婦人の友に掲載されていたんです。私は短歌を、死ぬまでしようと思ってるの。



旭町
 新井 久子 さん
 (92歳)



短歌「ランドセル 背中一面の一年生 友の輪つくり 明るき未来」



Q. 昔の思い出は何ですか？
 娘と2人で旅行によく行きました。タイや香港、ミャンマー、海外にも行きました。



Q. 元気の秘訣は何ですか？

A. 64歳から高齢者大学いきいき大学にて多くの文化歴史を学びました。短歌も同じ頃から。南公民館で月1回。公民館まつりに作品を出してゐんです。

朝夜ニュースを見ます。テレビは色々なチャンネルを楽しんでいます。朝6時半からのテレビ体操を毎朝欠かさずしています。規則正しく。3食決まった時間にいただいで好き嫌いはありません。ボケないように夕食の時には赤ワインを飲みます。そんな沢山じゃないけど。それとよく笑うことですね。

Q. 今の若い人に一言。

今の若い人たちね、やっぱり昔のことを学んでほしいとまでは言いませんが、第2次世界大戦があったことを知っておいてほしい。8月15日が何の日か知らない人が多い。私は戦争から引き揚げ、食糧難を経験しました。もう大変でした。

編集後記

今回の「元気の秘訣」のインタビューの中で「よく笑うこと」が元気の秘訣と話して下さり、インタビュー中も新井さんの笑声が絶えませんでした。簡単なようでなかなかできないことのように思えます。私たちも新井さんのように笑って元気に過ごしたいものです。

追伸

90歳以上でインタビューを受けてくださる方を募集中！ぜひご協力ください。

